



# 「まいにち笑顔 みんなが笑顔」



## サーカスの象

サーカスの象を見たことがありますか？二足立ちしたり、玉に乗ったりしてバランスよく巨体を支えて見せてくれます。その体重は6トンほどあります。6トンとは、自動車6台分、小学生ならおよそ150人分の重さになります。では、6トンもある巨体の象がなぜサーカスから逃げないのでしょ。象は地上最大の動物で、パワーも最強と言われています。一たび暴れ出すと誰も止められない力を持っています。昔のローマでは戦車の代わりに戦象として連れていかれていたようです。

そんな象ですが、ステージにあがっていない時は、足に鎖を付けられ、重りや杭につながれています。でも、車や家も壊してしまう力のある象が本気を出せば、鎖なんかはちぎってしまうはず。それが、この鎖につながれると象は逃げないのです。

その理由は子供のころにあるそうです。サーカスの象は小象の時から飼われていますが、先ほどの鎖と杭は、この時から付けてつながれます。小象は、それを何度も引きちぎろうとチャレンジしますが、まだ小象の力ではちぎることができません。次の日も、また次の日もチャレンジしますが、切れることはありません。そうするうちに、ついに小象はこう思うようになります。「自分にはこの鎖と杭を引きちぎることはできない」と。それ以来、小象は鎖をつながれても引きちぎろうとはしなくなり、動ける範囲でのみ過ごすようになります。そうしてそのまま大きな象へと成長していきます。大人の象になれば、鎖や杭を簡単に引きちぎる力があるのに、子供のときにチャレンジしてできなかった経験から、「自分にはできない」と思い込んでいるのです。

皆さんも、1年生の時にチャレンジしてできなかったことでも、2年生や3年生、もしかしたら6年生になってからできるようになったことなどもあると思います。でも、何回かチャレンジしてみてできなかったことを、「自分にはできない」と思い込んでしまえば、それまでです。せっかくできるだけの力が付いても、チャレンジしなくなってしまえば、ちぎれる鎖も切れることはありません。だから、今チャレンジしてできなくても、決して諦めることなく、チャレンジし続ければ、必ずできるようになる時がきます。

今年もあと1か月、2学期も残り1か月余りとなりましたが、今年の立てた目標、あるいは2学期に立てた目標がまだ達成できていなかったとしても、諦めずにまた挑戦してみてください。